

## ① 次の人口をがい数で表しましょう。

(1) A 市の人口 238,562 人

千の位までのがい数：約（ ）人

万の位までのがい数：約（ ）人

(2) B 町の人口 45,839 人

千の位までのがい数：約（ ）人

## ② 四捨五入して百の位までのがい数にすると 600 になる整数のはんいを答えましょう。

（ ）以上（ ）未満

## ③ がい数を使って、積を見積もりましょう。

(1)  $398 \times 42$  を上から 1 けたのがい数にして見積もる

$$\rightarrow ( ) \times ( ) = \text{約} ( )$$

(2)  $784 \times 51$  を上から 1 けたのがい数にして見積もる

$$\rightarrow ( ) \times ( ) = \text{約} ( )$$

ポイント：見積もりでは、上から 1 けたのがい数にするとかけ算がかんたんになります。